

「ビジョンとゴール」検討資料(目標のみ)

【資料1】

No.	①街づくりのビジョン(基本目標) : 1層	②街づくりのゴール(到達目標) : 2層
1	(01) 市民みんながバスケットに親しんでいる街	(01) ハイレベルな大会が行われること
2	(01) 市民がバスケットの街づくりを誇れる街	(01) 老若男女がバスケットに親しむこと
3	(02) 街の中のいたる所にバスケットをイメージできる物が溢れている街	(02) NBAに関する情報や関連資料、貴重な品が見られる場所があること
4	(03) バスケットの街づくりで「交流人口」が増える街	(02) バスケットに関する資料館があり、グッズの購入や飲食が楽しめる空間があること
5	(04) バスケットや名所を堪能できる街	(02) バスケット観戦を皆で楽しめるバーがあること
6	(05) バスケットに関心のある人々が訪れにぎわいのある街	(02) 街なかの商店街にバスケットにちなんだ多くの特産品や商品が、売られたり展示されていること
7	(06) バスケットが生涯スポーツの中心となっている街	(02) 歓迎フラッグが町中に飾られていること
8	(07) 市民みんながバスケットの大好きな街	(02) 公園だけでなく、中心市街地の中でもストリートバスケットを楽しむ場所があること
9	(08) 観光資源としてのバスケットがある街	(02) 常にバスケットの映像を流す場所があること
10	(08) 市民がバスケットを知っている街	(02) 歩道や商店にシンボルマークやキャラクターが溢れていること
11	(09) 子どもの頃からバスケットに親しめる街	(03) 3オン3のチームが毎月決まった日に試合をすることができること
12	(10) バスケットを愛し、楽しんでいる市民が多い街	(03) バスケット合宿が増えて、合宿しているチーム同士や市内のチームとの試合が行われること
13	(11) 「いつでも・どこでも」バスケットボールができる街	(03) 「バスケット博物館」があること
14	(12) バスケットの街づくりに対する市民の意識が高い街	(04) 市民がバスケットや名所を自慢できること
15	(13) (18) バスケットが強い街	(05) 500歳野球のような独自の取り組みが行われていること
16	(14) 市民みんなの「バスケットの街」	(05) 街並みにバスケットのにおいがあること
17	(15) みんなでバスケットを楽しめる街	(05) 各大会で一定の成績を残せること
18	(16) バスケットに関する物が多い街	(05) 独自の大会が開催されていること
19	(17) 野球は甲子園、サッカーは国立、ラグビーは花園、バスケットは能代、と言われる街	(05) 「バスケットの街」という認識が市民共通となっていること
20	(19) 市民が「バスケットの街」を意識できる街	(06) 「バスケットをする人みる人ささえる人」がいること
21	(20) 全ての人々がバスケットボールを楽しめる街	(07) みんながバスケットに関われること
22	(21) 能代の個性を最大限発揮したバスケットの街	(07) 街でシンボルやキャラクターなど目に入る光景があること
23	(21) バスケットをやる人にとって1度は訪れてみたい街	(08) 常設のバスケット観光施設があること
24	(22) 誰もがバスケットを愛し親しんでいる街	(08) 市民がバスケットの楽しさを知っていること
25	(22) 障害者バスケットも、地域住民が理解し、いつでも応援できる体制が整っている街	(09) 子どもの頃からバスケットに親しめる仕組みがあること
26	(22) どのチームも上位を占め、全国にも名を馳せている街	(10) バスケット専用体育館があること
27	(23) 「バスケットの街」が目に見える、感じられる街	(11) 志の高いバスケットの指導者がいること
28	(24) 市民がバスケットに関心を持ち、日常会話にバスケットの話題が登場する街	(11) バスケット専用体育館やアウトコートがあること
29	(25) バスケットに関する様々な情報が得られる街	(12) スポーツ王国能代になること
30	(25) 全ての年代でバスケットの強豪チームがある街	(12) 街全体にバスケットの光景があること
31	(25) 多くの市民がバスケットに関わりをもっている街	(13) 各年代において全県大会で上位に進出できること
32	(26) バスケットの大規模な大会やプロの試合、バスケットキャンプなどが盛んな街	(14) (15) 地元の食などがバスケットと結びついていること
33	(27) バスケットが商売に結び付き、雇用がうまれる街	(14) 市民のボランティア意識が高いこと

No.	①街づくりのビジョン（基本目標）：1層	②街づくりのゴール（到達目標）：2層
34	(28) バスケの試合が盛んな街	(14) 人が集まればいつでも、どこでも、こども大人も楽しめて、シュートが出来ること
35	(28) バスケを体感できる街	(15) バスケの街をアピールできていること
36	(29) バスケで地域経済が潤う街	(15) みんなで楽しめるバスケの大会があること
37	(30) どこにいてもバスケが感じられる街	(16) バスケの街ミュージアム的な場所があること
38	(30) バasketボールがあちこちにある街	(16) バスケの日があること
39	(30) 衣・食・住にBasketボールが関わる街	(16) 整備された3on3コートがあること
40	(30) 市民が日常の会話でバスケの話をしている街	(17) 小さい頃からバスケに触れられること
41		(18) 地元選手がバスケで活躍できること
42		(19) 全国にバスケを発信していること
43		(20) 高いレベルのBasketボールの試合や練習を見ることができること
44		(20) 合宿場所として、全国的に有名であること
45		(21) いつでも、どこでもバスケができる場所があること
46		(21) バスケ帝国となること
47		(22) いつもバスケの話題が豊富であること
48		(22) 指導者同士の、チーム強化の情報交換が盛んであること
49		(22) 定期的に車いすバスケチームとの交流が行われていること
50		(23) 全市民が、好きなBasketボール選手がいること
51		(24) 土・日にはどこかでバスケの試合をしている光景があること
52		(25) バスケ情報の発信基地があること
53		(25) 月に1回以上は、市内で必ずバスケの大会が開催されていること
54		(25) 指導者研修、審判講習、バスケクリニックなどが継続して開催されていること
55		(25) 毎年、ハイレベルの試合が観戦できること
56		(26) 市民ボランティアの協力が万全であること
57		(26) 大会、合宿、イベント等の“バスケの街 能代”のキャラクターが統一され街中にあふれていること
58		(26) 日常の中でバスケを楽しむ光景があること
59		(27) 各層でバスケの常勝チームがあること
60		(28) 参加しやすい大会が恒例的に行われていること
61		(28) 強いチームづくりが行われていること
62		(29) 滞在型大会が開催されること
63		(29) 地域に愛されるチームを持つこと
64		(30) バスケイベントが盛んなこと
65		(30) 遊び心のあるグッズが豊富であること

※ この資料は、【参考資料1】のアンダーライン（目標：ビジョンとゴール）を抜き出したものです。

【参考資料1】は、【参考資料2】（提出があったもの）から、ビジョンとゴールを抜き出すために、事務局で整理したものです。

各項目の（ ）の数字と、【参考資料1】【参考資料2】のNo.は、連動しています。